

第6学年体育科学習指導案

日 時 9月2日(火) 5校時

児 童 6年1組 男21名 女17名 計38名

指導者 湊 広 美

1 単元名 ソフトバレーボール

2 単元について

- ◎ ソフトバレーボールは、ネットをはさんで攻撃を組み立て、または、防御を工夫してボールを打ち合い、チームで力を合わせて勝敗を競い合うところに楽しさや喜びがあるスポーツである。また、ボールを保持することができないため、チーム内でのカバーリングが非常に大切である。

技能内容は、(ア)各ポジションの動きを理解し、両手や片手でボールを相手コートに落としたり、状況に応じてボールを操作したりする。(イ)ホールディングやタッチネットなどのルールを理解し、審判をするの2つである。

- ◎ 児童は、ボール運動では、今まで、バスケットボールとサッカーを経験してきている。男子は活発で運動に対する意欲が高く、積極的に体育に取り組んでおり、高い技能を持つ児童が多い。しかし、勝敗に対するこだわりが強いため、チームメイトを責めてしまうこともある。一方、女子は、仲間を大切に、協力しあって体育に取り組んでいるが、運動に関心を持っているものの、うまくボールを扱えない児童が目立つ。従って、男女間において運動に対する技術において大きな差が生じている。そのため、今までは男女別にボール運動を行ってきた。また、本単元である、ソフトバレーボールは、初めて扱う単元である。

- ◎ 指導にあたって、授業は男女混合チームで進めていくこととする。チーム内で協力しながら活動を進めることによって、自分や友達の良さや成長に気づかせるようにさせたい。そのためには、多くの児童が楽しめ、ラリーが続くようなルールを工夫したり、個人の学習の成果が確かめられる学習カードを活用したりしていく。また、兄弟チームを作り、お互いのゲームを見合い、作戦に第3者の意見やデータを生かせるようにしていきたい。更に、準備運動に直上パスを毎時間取り入れ、楽しみながら、ソフトバレーボールに必要な個人技能を身につけさせていきたい。評価活動については、運動に親しむための4要素を継続的に評価させ、自分と運動とのつきあい方を認識させていきたい。

3 単元の日標

- ・ 新しいゲームに関心を持ち、ゲームや練習を通してチームワークを高めようとする。(関)
- ・ ルールを工夫し、勝敗を競う楽しさを味わうとともに、公平な態度でゲームや審判ができるようにする。(関)
- ・ 個人やチームのよさ、問題点に気づき、めあてをもつことができるようにする。(学び方)
- ・ 正確なパスを通して、ラリーを続けることができるようにする。(技)

4 単元の評価規準

別紙参照

5 指導計画

	1	2	3	4	5	6 (本時)	7	8
	オリエンテーション ・学習の進め方 ・用具の準備 ・準備体操、運動 試しのゲーム 反省		準備体操 技術練習 (パス中心) ゲーム 反省	技術練習 (サーブ中心) ゲーム 反省		ゲーム1 作戦・練習 ゲーム2 反省		まとめのゲーム

6 本時の指導

(1) 目標

- (態度) ・友達と一緒に進んでソフトボールバレーに取り組むことができる。
- (学び方) ・チームの特長を生かした作戦を立てたり、練習をしたりすることができる。
- (技能) ・みんなが楽しめるルールを考えることができる。
- ・ソフトボールバレーにおける個人技能や集団技能を身につけることができる。

(2) 展開

時間	学習内容および活動	教師の支援・評価 (◎)	用具
はじめ 7分	1 準備運動 ・準備体操 ・直上パス 2 めあての確認 ・全体のめあてを確認する。 作戦を生かして試合をしよう。 ・ゲーム1でのグループごとの作戦を発表する	・準備体操はグループごとに行う。 ・全体のめあてを確認する。 ・チームごとにめあてを確認させる。	・ボール

<p>な か 33 分</p>	<p>3 ゲーム1 ・兄弟チームは、それぞれのゲームを見て、記録シートに書き込んだり、審判や得点係をしたりする。</p> <p>4 作戦・練習 ・ゲーム1の反省をし、ゲーム2の作戦を立て、練習をする。</p> <p>5 ゲーム2 ・ゲーム1と同じ相手とゲーム2を行う。</p> <p>6 反省</p>	<p>◎協力してゲームを行っているか。</p> <p>☆ ルール</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 5分間ゲーム ○ 3回以上5回以内で返す。 ○ 4対4 ○ 得点したらローテーション ○ ラリーポイント制など <p>・兄弟チームからの記録カードやアドバイスも参考にさせる。</p> <p>・各グループの作戦を確認したり、作戦が立てられないグループにアドバイスを与えたりする。</p> <p>◎チームの特長を生かした作戦を立てたり、練習を行ったりしているか。</p> <p>・ルール、場の設定は変えずにゲーム1と同じ対戦相手と試合を行う。</p> <p>・修正を図ったことが活かされるようなゲームになるように支援する。</p> <p>・作戦がうまくいったかどうか、うまくいかなかったならば、なぜうまくいかなかったのかを話し合わせる。また、もっと楽しむためのルールはないかについて話し合わせる。</p> <p>・個人カードに記入させる。</p>	<p>・記録シート ・ボール ・得点板 ・ホイッスル</p> <p>・学習シート</p> <p>・記録シート ・ボール ・得点板 ・ホイッスル</p> <p>・学習シート ・個人カード</p>
<p>ま と め 5 分</p>	<p>7 感想発表 ・グループごとに反省を発表する。</p> <p>8 学習の予告をする。</p>	<p>・作戦の結果を紹介し、ゲームのレベルアップにつなげていく。</p> <p>◎作戦の結果から、自分なりの考えを持つことができたか。</p>	

ソフトバレーボール学習カード

月 日 () 校時 班

☆対戦相手 班

ゲーム1の作戦	反省 得点 対 <input type="checkbox"/>
---------	-------------------------------------

ゲーム2の作戦・練習方法 《作戦》 《練習方法》
--

ゲーム2の反省・ルールの工夫 得点 対 <input type="checkbox"/>

ソフトバレーボール記録カード No.1

サーブを記録しよう ゲーム1

班

ネット

ソフトバレーボール記録カード No.1

サーブを記録しよう ゲーム2

班

ネット

ソフトバレーボール記録カード No.2

パスを記録しよう ゲーム1

班

	1	2	3	4	5		1	2	3	4	5
1						16					
2						17					
3						18					
4						19					
5						20					
6						21					
7						22					
8						23					
9						24					
10						25					
11						26					
12						27					
13						28					
14						29					
15						30					

ソフトバレーボール記録カード No.2

パスを記録しよう ゲーム2



班

	1	2	3	4	5		1	2	3	4	5
1						16					
2						17					
3						18					
4						19					
5						20					
6						21					
7						22					
8						23					
9						24					
10						25					
11						26					
12						27					
13						28					
14						29					
15						30					

個人がんばりカード(ソフトバレーボール) 年 組 氏名

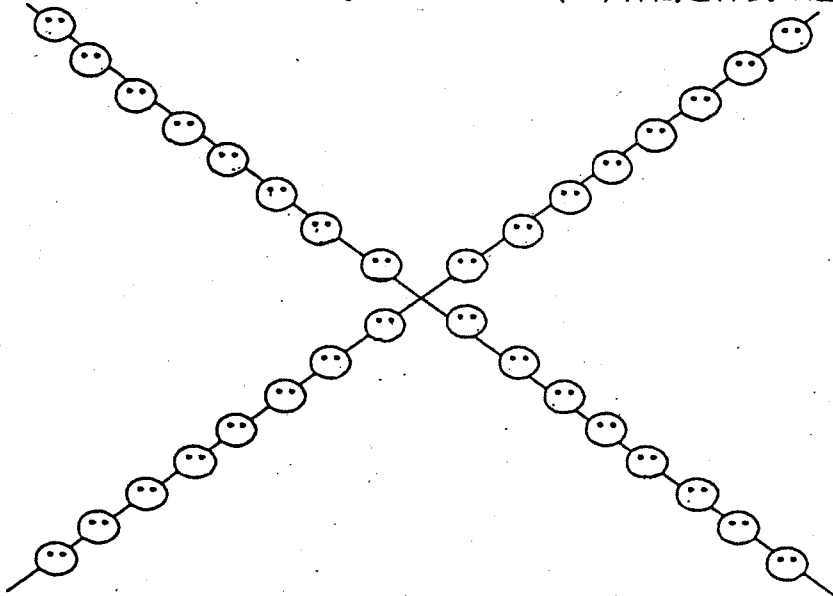
★パス練習記録(直上パス)

月日	月日	月日	月日	月日	月日	月日	月日
回	回	回	回	回	回	回	回

★自分のがんばりをみつめよう!

(1) 一生けんめい運動しましたか。

(2) 仲間と仲良く運動できましたか。



(3) 自分なりに気づいたこと、くふうしたことがありましたか。

(4) うまくなったとおもいますか。

日	日
日	日
日	日
日	日
日	日
日	日
日	日